

推薦にあたっての注意事項

推薦の際には、下記事項について十分注意されるようお願いいたします。

1 推薦にあたっては、別添「公益財団法人古澤育英会規程」並びに「公益財団法人古澤育英会規定運用基準」を参照くださいますようお願いいたします。

(1) 対象者：鹿沼市在住または鹿沼市内の小学校・中学校・高校に通う児童・生徒

(2) 基準

① 育英賞：学業に優れ、あるいは善行をなし、また、スポーツ・文化活動等の実績を重ね、かつ品行方正で他の模範となり、平均評定が4.0以上の市内中学校の3年生

② 奨励賞：スポーツ・文化・芸術等の分野において、県大会優勝・関東大会3位・全国大会入賞以上、又は同等の成績を収めた児童・生徒

その他、授与すべきと評価された成績を収めた児童・生徒

(但し、空手やピアノ等の一流派による大会など参加対象範囲が限定された大会等の場合は対象外となります。大会要綱等を充分ご確認ください。)

(3) 区分：活動内容により〔体育・文化〕及び〔個人・団体・団体の一員〕に分かれます。

※ 学校外のクラブチームや教室・スクール等の活動成績も該当となりますので、児童・生徒の活動について十分な調査をお願いします。

※ 奨励賞は保護者または所属団体から直接、事務局に申請が可能となっておりますので、保護者または所属団体からの申請は、下記問い合わせ先に連絡いただきますようお願いいたします。

※ 複数の学校の児童・生徒が所属する混合チームは、直接教育総務課まで申請いただくと幸いです。

2 団体・団体の一員の取扱いについて

[対象]

① 市内の学校単位で組織されている団体

② スポーツ少年団やクラブチームなど複数の学校にまたがる体育文化活動団体

③ ひとつの大会のみに参加する目的で組織された団体（選抜チーム）

※ 「選抜チーム」は、各所属から一人ひとり選抜されていても、大会にはチームを編成し団体戦に臨んでいるので「団体」の扱いとなります。

※ 卓球ダブルスやテニスダブルス等のペア、陸上・水泳等の4名のリレー（1種目の競技）は「個人」として扱います。

[表彰]

ア 上記対象①は、団体表彰となりますので、「団体」として推薦してください。

イ 上記対象②・③で、構成メンバーの過半数が市内在住または学校・事務局・代表者が市内にある場合は、団体表彰となりますので、「団体」として推薦してください。

ウ 上記対象②・③で、構成メンバーの過半数が市外在住または学校・事務局・代表者が市外にある場合は、団体の一員として表彰となりますので、1人ずつ「団体の一員」として推薦してください。

(…図1参照)

②の場合は、可能であれば所属団体から直接事務局に推薦書を提出するように促してください。(登録メンバーの在学、学年がわかるように明記のうえ推薦いただくと幸いです。)

3 推薦の対象となる期間は、令和4年1月1日～令和4年12月31日の期間に収めた成績といたします。

(育英賞の調書基準日は、推薦書提出日現在でお願いします。出欠日数については、別紙調書作成時点での日数でお願いします。学習・行動の記録も、第3学年2学期について記入をお願いします。)

※ 中学3年生及び高校3年生は、卒業に伴い翌年度の表彰が困難となりますので、上記期間以降であっても入賞等がありましたら大至急ご連絡ください。

4 記入上の注意

(1) 奨励賞 別紙調書について

- ① 活動内容により〔体育・文化〕、また〔個人・団体・団体の一員〕で該当するものそれぞれに○印をつけてください。(…図1参照)
- ② 大会・コンクール等の名称欄は、表彰該当の入賞が複数ある場合は、番号等を振り「成績欄・主催者名欄・入賞年月日欄」との関連を明確に記入してください。
尚、表彰については、1人につき1つの大会・コンクールの成績を対象としますので、優先順位をつけて(①②…)推薦してください。また、同じレベルの大会・コンクールで個人と団体で同じレベルの成績を取めた場合は、個人の成績を優先してください。
- ③ 学年について、受賞時と現在の学年が異なるときは、備考欄にその旨を付記してください。

(2) その他

- ① 氏名等については、楷書で記入し、ふりがなをふってください。
- ② 推薦者は、学校長名をご記入のうえ職印を押印してください。奨励賞において、保護者、所属団体等から推薦する場合は、本人との関係及び氏名をご記入ください。
- ③ 推薦書等の各種様式をご希望の方は、下記ホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。

ホームページ <http://www.furusawa-ikueikai.or.jp/>

5 推薦書、別紙調書以外の提出書類

添付書類は、大会等の内容がわかる資料(大会実施要項、参加者数(規模)のわかる資料等)及び成績・結果がわかる資料(結果表、賞状や新聞記事の写し等)をご提出ください。

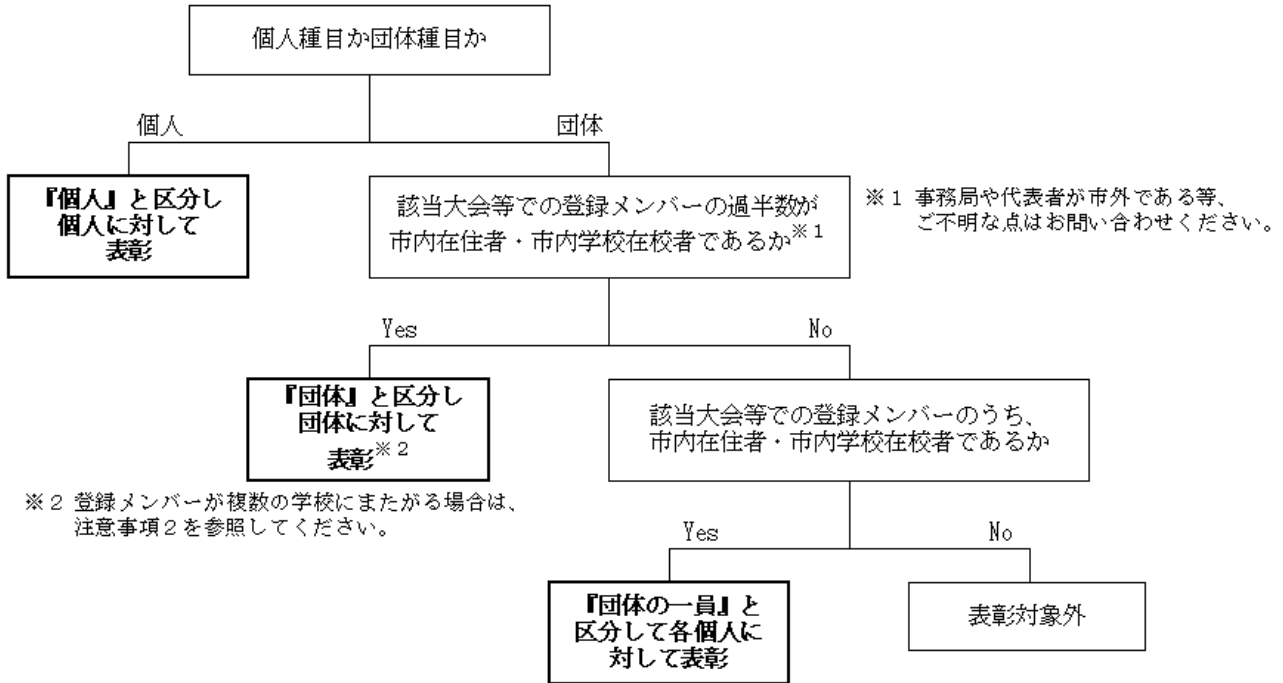
なお、ご提出いただいた書類は、原則としてお返しいたしませんので、必要な書類は写し等を提出して下さい。

6 その他

ご不明な点等がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

図 1

表彰の区分方法はこの通りです。(体育活動・文化活動とも共通)



≪部門別種目表彰実績≫

小学生の部	個人	体育	…	陸上・水泳・空手・ゴルフ・スキー・体操・キックボクシング
		文化	…	作文・書道・ピアノ・版画・絵画・研究・標語・図画・プログラミング
	団体	体育	…	剣道・ドッジボール・マーチングバンド
		文化	…	合唱・バトントワーリング
	団体の一員	体育	…	チアリーディング・卓球・サッカー
	中学生の部	個人	体育	…
文化			…	図画・作文・書道・作詞・被服製作・版画
団体		体育	…	弓道・陸上・野球・水泳・体操・マーチングバンド
		文化	…	合奏
団体の一員		体育	…	野球・バレーボール・バスケットボール・チアリーディング・ホッケー
文化		…	演劇	
高校生の部	個人	体育	…	弓道・陸上・アーチェリー・卓球・水泳・パワーリフティング・自転車競技・空手・スケート・ビーチバレーボール・スキー
		文化	…	書道・放送・作文・情報処理・農業鑑定・製品パッキング・写真
	団体	体育	…	アーチェリー・弓道・駅伝
		文化	…	箏曲・放送・意見発表・弁論
	団体の一員	体育	…	野球・バスケットボール・サッカー・弓道・卓球・馬術競技・水球・体操・バレーボール・テニス・ゲートボール・剣道・柔道
	文化	…	吹奏楽	